

【公報種別】特許法第 17 条の 2 の規定による補正の掲載

【部門区分】第 7 部門第 3 区分

【発行日】平成 23 年 1 月 27 日 (2011.1.27)

【公開番号】特開 2009-147558 (P2009-147558A)

【公開日】平成 21 年 7 月 2 日 (2009.7.2)

【年通号数】公開・登録公報 2009-026

【出願番号】特願 2007-321263 (P2007-321263)

【国際特許分類】

H 0 4 N 5/225 (2006.01)

H 0 4 N 5/91 (2006.01)

H 0 4 N 5/765 (2006.01)

【F I】

H 0 4 N 5/225 Z

H 0 4 N 5/91 J

H 0 4 N 5/91 L

H 0 4 N 5/91 Z

【手続補正書】

【提出日】平成 22 年 12 月 7 日 (2010.12.7)

【手続補正 1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】全文

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項 1】

外部装置に接続可能であって、該外部装置にデータの属性情報を送信することが可能な画像処理装置であって、

前記属性情報を、前記データを解析せずに読み込み可能な属性情報の属する第 1 のグループと、前記データを解析することで読み込み可能な属性情報の属する第 2 のグループとに分類し、グループを識別するためのグループ識別情報と対応付ける分類手段と、

前記外部装置と接続された状態において、前記外部装置から、前記グループ識別情報を含み、前記属性情報の取得を要求する取得要求を受信する受信手段と、

前記受信手段により受信した取得要求に含まれるグループ識別情報に対応付けられた属性情報を、前記外部装置に送信する送信手段と、

前記第 1 のグループに属する属性情報を前記外部装置に送信している間に前記第 2 のグループの解析を行う解析手段と、

を備えることを特徴とする画像処理装置。

【請求項 2】

前記画像処理装置は、デジタルカメラであり、前記第 1 のグループに属する情報が、前記デジタルカメラ内のファイルシステムが保持する管理情報から取得される情報であることを特徴とする請求項 1 に記載の画像処理装置。

【請求項 3】

前記受信手段により前記取得要求を受信する前に、前記第 1 のグループに属する属性情報を主記憶部に読み込む読み込み手段をさらに有する請求項 1 または 2 に記載の画像処理装置。

【請求項 4】

前記送信手段は、前記属性情報を送信する前に、当該属性情報に対応付けられたグループ識別情報を前記外部装置に送信することを特徴とする請求項 1 乃至 3 のいずれか 1 項に

記載の画像処理装置。

【請求項 5】

前記画像処理装置と前記外部装置は、MTP(Media Transfer Protocol)にしたがい通信することを特徴とする請求項 1 乃至 4 のいずれか 1 項に記載の画像処理装置。

【請求項 6】

前記グループ識別情報は、MTPで規定されたグループコードであることを特徴とする請求項 4 に記載の画像処理装置。

【請求項 7】

外部装置に接続可能であって、該外部装置にデータの属性情報を送信することが可能な画像処理装置を制御する方法であって、

分類手段が、前記属性情報を、前記データを解析せずに読み込み可能な属性情報の属する第 1 のグループと、前記データを解析することで読み込み可能な属性情報の属する第 2 のグループとに分類し、グループを識別するためのグループ識別情報と対応付ける分類工程と、

受信手段が、前記外部装置と接続された状態において、前記外部装置から、前記グループ識別情報を含み、前記属性情報の取得を要求する取得要求を受信する受信工程と、

送信手段が、前記受信工程において受信した取得要求に含まれるグループ識別情報に対応付けられた属性情報を、前記外部装置に送信する送信工程と、

解析手段が、前記第 1 のグループに属する属性情報を前記外部装置に送信している間に前記第 2 のグループの解析を行う解析工程と、
を備えることを特徴とする画像処理装置の制御方法。

【請求項 8】

請求項 7 に記載の制御方法をコンピュータに実行させるためのプログラム。

【手続補正 2】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0009

【補正方法】変更

【補正の内容】

【0009】

上述した課題を解決し、目的を達成するために、本発明に係わる画像処理装置は、外部装置に接続可能であって、該外部装置にデータの属性情報を送信することが可能な画像処理装置であって、前記属性情報を、前記データを解析せずに読み込み可能な属性情報の属する第 1 のグループと、前記データを解析することで読み込み可能な属性情報の属する第 2 のグループとに分類し、グループを識別するためのグループ識別情報と対応付ける分類手段と、前記外部装置と接続された状態において、前記外部装置から、前記グループ識別情報を含み、前記属性情報の取得を要求する取得要求を受信する受信手段と、前記受信手段により受信した取得要求に含まれるグループ識別情報に対応付けられた属性情報を、前記外部装置に送信する送信手段と、前記第 1 のグループに属する属性情報を前記外部装置に送信している間に前記第 2 のグループの解析を行う解析手段と、を備えることを特徴とする。

【手続補正 3】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0010

【補正方法】変更

【補正の内容】

【0010】

また、本発明に係わる画像処理装置の制御方法は、外部装置に接続可能であって、該外部装置にデータの属性情報を送信することが可能な画像処理装置を制御する方法であって、分類手段が、前記属性情報を、前記データを解析せずに読み込み可能な属性情報の属す

る第 1 のグループと、前記データを解析することで読み込み可能な属性情報の属する第 2 のグループとに分類し、グループを識別するためのグループ識別情報と対応付ける分類工程と、受信手段が、前記外部装置と接続された状態において、前記外部装置から、前記グループ識別情報を含み、前記属性情報の取得を要求する取得要求を受信する受信工程と、送信手段が、前記受信工程において受信した取得要求に含まれるグループ識別情報に対応付けられた属性情報を、前記外部装置に送信する送信工程と、解析手段が、前記第 1 のグループに属する属性情報を前記外部装置に送信している間に前記第 2 のグループの解析を行う解析工程と、を備えることを特徴とする。

【手続補正 4】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0044

【補正方法】変更

【補正の内容】

【0044】

次に、デジタルカメラ 210 が PC 200 に接続されてから、PC 200 が、デジタルカメラ 210 内のファイルの情報を取得するまでの流れを示したシーケンス図、フローチャート図をそれぞれ図 7、図 8 に示す。以下の説明において、PC 200 での処理は、ロードされた OS、ドライバソフト 202、アプリケーションソフト 201 にしたがって、CPU 303 が PC 200 の各部を制御することで実現される。また、デジタルカメラ 210 での処理は、CPU 103 がデジタルカメラ 210 の各部を制御することで実現される。